

# 将軍遠藤三郎と

# アジア太平洋戦争

▼著 ▲吉田曠二

■A5判／上製／カバー装 ●本体八、〇〇〇円＋税

遠藤三郎は1941～2年のマレー、シンガポール、ジャワ作戦を経て凱旋し、智将と呼ばれた。そのキャリアに輝く人がなぜ戦後その思想を180度転換し、非戦平和の論客となったのか。その謎を日々綴られた日記から解き明かす。



2015年2月刊行

ゆまに  
書房 YUMANI  
SHOBU



# 参謀本部作戦参謀を皮切りに、関東軍参謀副長、第三飛行団長など、軍の要職を歴任。雲の上の軍人から、戦後は憲法第9条擁護の論客へ。その残された93冊の日記と極秘軍事史料から遠藤三郎の波乱の生涯を描く。

目次から

読者の皆さんへ

プロローグ

## 第I部 対米・英・蘭 世界戦争と遠藤三郎

- 第一章 遠藤の第三飛行団とマレー・シンガポール作戦
- 第二章 マレー・シンガポールからパレンバン作戦へ
- 第三章 シンガポール陥落とパレンバン挺身作戦
- 第四章 ジャワ侵攻作戦(石油獲得作戦)と遠藤三郎
- 第五章 凱旋将軍の帰還とドーリットルの東京空襲

## 第II部 遠藤三郎の航空決戦思想と日本の敗戦

- 第一章 航空決戦の渦中に立つ
- 第二章 軍需省航空兵器総局長官に就任
- 第三章 絶対国防圏の崩壊=サイパン島の決戦へ
- 第四章 台湾沖航空決戦と神風特別攻撃隊の誕生
- 第五章 ヤルタの米ソ秘密協定から硫黄島・沖縄決戦へ
- 第六章 大本營の本土決戦案に反対した遠藤三郎
- 第七章 断末魔の神国「日本」と遠藤三郎

## 第III部 神国日本の崩壊と新生日本の誕生

- 第一章 非武装平和の日本へ
- 第二章 戦争責任の追及と巣鴨入獄へ
- 第三章 「日誌巣鴨在所時代」にみる遠藤三郎
- 第四章 出獄後の生活——国連警察部隊の設置を提唱
- 第五章 戦後の平和運動と最初の中国旅行
- 第六章 参院選出馬と日中国交回復運動
- 第七章 護憲と再軍備反対の論客

エピローグ——初志貫徹——「軍備亡国論の展開」

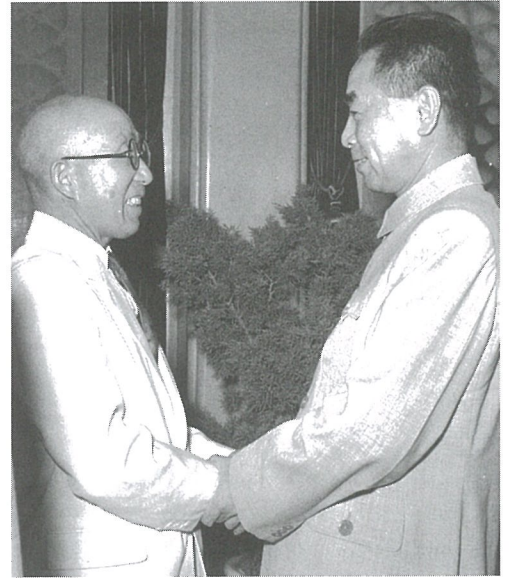
あとがき

附録 二六期会幹事より「遠藤三郎君に寄せる質問状」

参考文献一覧

遠藤三郎略年譜

人名索引



**遠藤三郎** (えんどう・さぶろう) 1893年、山形県生まれ。1914年、陸軍士官学校卒。1922年、陸軍大学校卒。参謀本部作戦参謀、関東軍作戦主任参謀となり、満洲事変では熱河作戦などに参加。1939年に陸軍少将に進級。関東軍参謀副長となるが、対ソ戦略で陸軍首脳と意見衝突。1940年、第三飛行団長として漢口へ進駐。1941年、マレー作戦、1942年、シンガポール攻略戦、ジャワ攻略戦に参画。同年、中將となり、以降、国内で軍の要職を歴任。1947年、戦犯容疑で巣鴨拘留所に約一年間収監される。出所後、埼玉県入間川町にて農業に従事。戦後は、護憲運動や反戦運動に参加。親中派として1955年より5回にわたり訪中。1961年には日中友好元軍人の会を創設。1984年、91歳にて没。

**著者紹介**：吉田曠二 (よしだ・ひろじ) 1937年、生まれ。1963年、同志社大学大学院法学研究科修士課程修了。1964年、朝日新聞大阪本社入社。入社後も大学院時代の恩師田畑忍教授に師事し、日本近現代史研究を継続。1997年、同社を定年退職、その後、名城大学及び同大学院非常勤講師となり外交史、政治史の講義を担当。〔主要著書〕『加藤弘之の研究』大原新書社、1976/『竜馬復活』朝日新聞社、1985/『魯迅の友—内山完造の肖像』新教出版社、1994/『新聞・雑誌にみるアジア太平洋戦争—1931年9月から1945年8月』三恵社、2007/『八重・襄・覚馬—三人の出会い』芸艸堂、2012/『元陸軍中將遠藤三郎の肖像—満洲事変・上海事変・ノモンハン事件・重慶戦略爆撃』すずさわ書店など。



〒101-0047  
東京都千代田区内神田2-7-6  
TEL.03 (5296) 0491  
FAX.03 (5296) 0493  
http://www.yumani.co.jp/  
e-mail eigyou@yumani.co.jp



## マッカーサーと戦った日本軍

——ニューギニア戦の記録——

田中裕巳 著 ●定価：本体3,800円+税 ISBN978-4-8433-3229-0 C3031

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
ご注文書	<b>将軍遠藤三郎とアジア太平洋戦争</b> 定価：本体8,000円+税 ISBN978-4-8433-4731-7 C1023		取扱店 部
	お名前		
ご住所	TEL ( )		